われらが 成和

校訓「誠実・敬愛・自主」

福井市成和中学校
令和４年度
学校だより第４６号
TEL（0776）22-8835
FAX（0776）22-8836
URL http://www.fukui-city.ed.jp/seiwa-j/

夏季総合競技大会やコンクールで、汗や涙と共に最後まで頑張りました

今夏、地区大会に続き、福井県および北信越中学校総合競技大会が久々に有観客（競技により制限あり）にて開催されました。また、文化部関係のコンクールやコンテストも開催され、中でも、放送部の石田晃美さんが、全国中学校放送コンテストアナウンス部門にて入選しました。

今回の大会等は、３年生にとっては部活動の集大成となる場であり、生徒たちが大きな目標の一つにしてきた大会やコンクールです。思い描いていたプレーや演奏ができなかったり、僅かの差で惜しくも勝利に手が届かなかったりして、悔し涙を流した生徒が少なからずいると思いますが、これまで一緒に頑張ってきた仲間とともに、最後の最後まであきらめず、練習の成果を出すべく一生懸命に競技や演奏に臨んだ姿は大変立派です。胸を張ってください。共に汗を流したチームメイトや励ましや勇気をくれたクラスメイト、送迎や弁当づくりそして気持ちを支えてくれた家族など、多くの人に感謝しながら全力で試合やコンクールに臨みました。成和中学校の入賞は次のとおりです。

◆第３９回ＮＨＫ杯全国中学校放送コンテスト アナウンス部門　入選　石田晃美
◆第４３回北信越中学校総合競技大会　第７位　陸上３年男子１００ｍ　安野天翔　11 秒 32
◆第６０回福井県中学校夏季総合競技大会
　第１位　陸上共通男子２００ｍ　安野天翔　23 秒 43
　第２位　陸上３年男子１００ｍ　安野天翔　11 秒 27
　第４位　陸上共通男子４００ｍ　牧田和磨　56 秒 06
　　陸上共通女子走高跳　坊田美羽　1m46
　　陸上共通男子４×１００ｍ　松山虎白、安野天翔、牧田和磨、築田大和　45 秒 60
　　水泳全学年女子４００ｍ自由形　佐藤　葵　5 分 02 秒 66
　第５位　水泳全学年女子１００ｍ自由形　佐藤　葵　1 分 04 秒 50
　第６位　陸上男子総合　成和中学校
　第７位　陸上共通男子３０００ｍ　渡辺豪毅　9 分 46 秒 49
◆第５４回福井県吹奏楽コンクール兼全日本吹奏楽コンクール県予選　金賞
　　同　　兼中部日本吹奏楽コンクール県予選　金賞

県内トップアスリートによる体育の授業で、走法を学びました

７月１４日（木）、トップアスリートが本校に来校し、１年生全員が体育の授業において陸上（短距離走法）を学びました。

講師は、ユティック陸上競技部所属の村田和哉選手と岩崎浩太郎選手で、お二人とも短距離を専門として活躍しておられ、全日本実業団陸上大会でも優勝経験があります。速く走るためのポイントについて、ウォーミングアップから具体的走法に至るまで、模範演技を交えて詳しくかつ丁寧に教えてくださいました。

今回、教えていただいた学習内容は、陸上に限らず、さまざまなスポーツにおいても活用や応用をしていければと感じました。

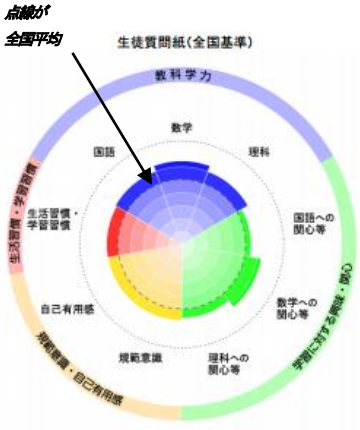
令和４年度全国学力・学習状況調査の結果を受けて

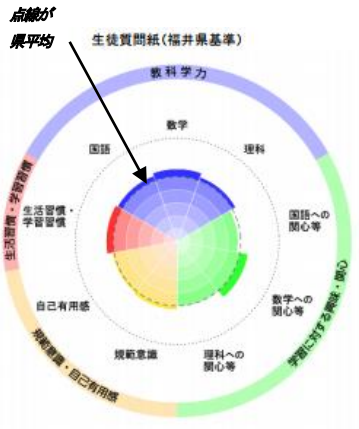
■全国学力調査（国語、数学、理科）の正答率

平均正答率	国 語	数 学	理 科
成和中	76	64	56
福井県	72	56	53
全 国	69.0	51.4	49.3

４月１９日に実施した全国学力学習状況調査（３年生対象）の結果についてお知らせします。

国語・数学・理科の正答率とも、全国および県の平均を上回っています。生徒質問紙による回答を見ても、右のチャート図の通り、①教科学力、②学習に対する興味・関心、③規範意識・自己有用感、④生活習慣・学習習慣のいずれも高い数値を示しています。





■生徒質問紙の回答結果（全７５問の質問のうち、一部のみ抜粋します）

〇回答４択：Ａ＝あてはまる、Ｂ＝どちらかといえばあてはまる、
Ｃ＝どちらかといえばあてはまらない、Ｄ＝あてはまらない

〇表中の数値は、回答４択のうちＡのみの割合（%）

NO	質　問　項　目	成和中	福井県
1	朝食を毎日食べている。	87.3	81.8
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ている。	45.3	38.4
3	毎日、同じくらいの時刻に起きている。	64.7	59.1
4	自分には、よいところがある。	46.0	38.7
5	先生は、自分のよいところを認めてくれている。	61.3	49.5
6	将来の夢や目標を持っている。	42.0	40.4
7	自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。	46.7	42.6
8	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。	33.3	25.4
9	人が困っているときは、進んで助けている。	56.0	46.2
10	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	88.7	85.5
11	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。	44.0	36.7
12	人の役に立つ人間になりたい。	77.3	77.8
13	学校に行くのは楽しい。	54.0	51.5
14	自分と違う意見について考えるのは楽しい。	41.3	37.4
15	友だちと協力するのは楽しい。	76.0	73.9
16	家で自分で計画を立てて勉強をしている（学校の授業の予習や復習を含む）。	15.3	14.1
17	新聞を週に１回以上は読んでいる。	12.0	12.5
18	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。	13.3	13.5
19	学級の生徒と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。	39.3	42.5
20	学習内容について分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。	34.0	31.2
21	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。	38.7	33.9
22	学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。	34.7	37.5
23	学級活動における話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。	35.3	32.1
24	道徳の授業では、自分の考えを深めたり学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。	56.4	52.0

※生徒質問紙の回答では、上表の数値（「Ａ＝あてはまる」のみ）のとおり、全体として、県平均に比べ好ましい結果を示しています。また、「Ｂ＝どちらかといえばあてはまる」と回答した数値も含めるとさらに高い数値となります。

※成果が見られる取組は、今後さらなる継続・発展をさせ、課題に対しては、ご家庭のご協力もいただきながら、その改善に取り組んでいきたいと考えています。